

12月16日、最高裁にてウイルソンの上告・申し立てが棄却  
**弊社中央自動車工業(株)の「全面勝訴」が  
確定致しました。**

去る8月10日、知的財産高等裁判所(東京)にて、中央自動車工業とウイルソンにおけるCPCペイントシーラントに関する控訴審につきまして、高裁・最高裁とも、法曹界・全国弁護士協会でも画期的と言われる弊社中央自動車工業(株)の**全面勝訴**判決となりました。

ウイルソンがこの判決を不服として、最高裁判所へ上告・申し立てしていましたが、これに対し12月16日、最高裁判所第二小法廷にて、

**「本件上告を棄却する。」**

**「本件を上告審として受理しない。」**

**「上告費用及び申立費用は上告人兼申立人(ウイルソン)の負担とする。」**

との決定がなされました。

このことにより、控訴審判決が確定し、  
**本訴訟は弊社中央自動車工業の「全面勝訴」で終了致しました。**

これも偏に、CPCペイントシーラント発売以来、永年に亘りご愛顧頂いた数百万のユーザーの皆様並びに、全国多数のディーラー各社様より、抗争中も引き続き頂いた暖かいご支援・ご指導の賜と深く感謝申し上げます。

弊社と致しましては、今回の全面勝訴を機にますます自社の商品・サービスに自信と誇りを持つことができました。今後も開発型企业として、皆様のご期待を上回る商品・サービス・システムの開発と提案を通じて、お役に立てますよう全社を挙げて努力して参ります。

今後とも末永くご支援・ご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

以上